

丹波市議会だより

たんばりんぐ

令和4年

4

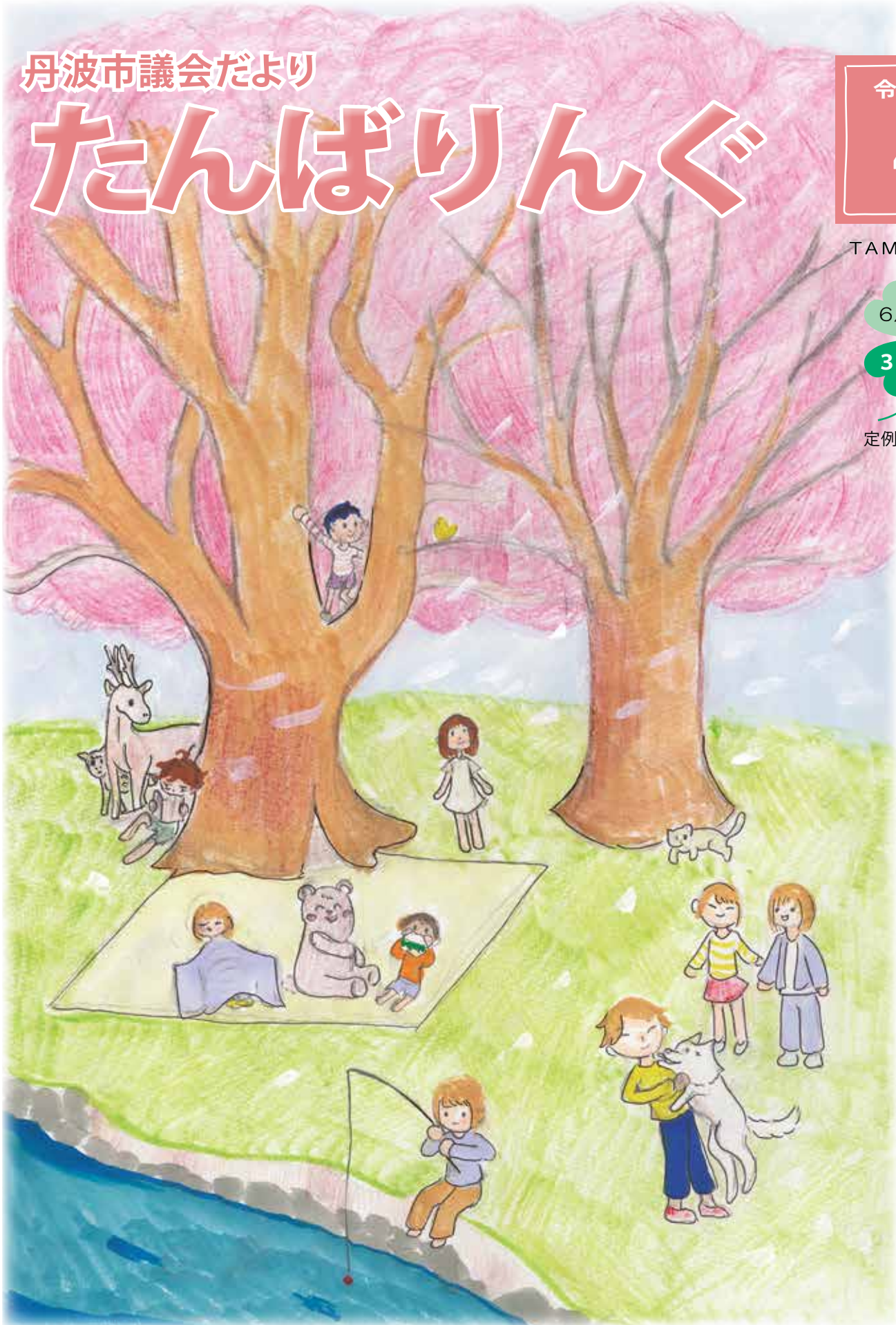
No.69

TAMBA CITY

6月 9月

3月 12月

定例会は年4回



たんばりんぐ

画：兵庫県立氷上西高等学校 美術部

CONTENTS

特集：3月議会ってクベツなんです！（P2～P7） ココがギロンの論点（P8）
議案の審議結果（P10） ココが聞きたい！一般質問（P11～P16）
市民との意見交換会（P19）

Open!

公明党



須原 弥生 議員

市民総がかりのこみ減量の取組は

施策を積み重ね、市民の皆様と目標を達成したいと考えています。

ごみ減量のため、家族で何らかの減量に取り組む「ワンチャレンジ運動」はできないか。

また、子育て・高齢者世帯の負担軽減のために、紙おむつに特化した回収方法や無料回収はできないか。

取組運動は具体的に考えていませんが、市民の方が減量につながる行動を起こせる機会を多くつくりながら、必要であれば検討します。



紙おむつの無料回収を！

紙おむつについては、リサイクルの仕組みが確立されていない現状では困難と考えます。

コロナ禍の寄り添う支援とは

コロナ禍による生活や産業経済などへの影響の格差と回復の格差にどう寄り添い支援するのか。

影響の格差と回復の格差は千差万別と捉えており、各種貸付金制度の紹介や給付事業などの申請案内など、細やかな対応で、寄り添い支援します。産業経済支援では地域活性を具現化した事業を実施します。

新風クラブ



お田 一誠 議員

人口減少が顕著な周辺地域への対策は

有利な財源を活用し地域の特色を活かした人口増策を行います。

市全体の人口政策はどう考えているのか。

自然増は子育て支援施策を、社会増は新たな住まいの区域の形成などを基本プロジェクトとした、丹波市ふるさと移住促進方針に沿って取り組みます。

来年度、山南地域も過疎地域に指定されようとしているが、周辺地域の人口減少問題を周辺他市や



定住の進んだ街の様子

国・県と連携した施策展開ができないか。

青垣地域が、他となるよう取り組みます。そのためにも、国や県との連携は必要と考えます。

財政運営について

10年前から比較し、税収がどのようになったのか。今後の人口減少に伴い、財政運営をいかに考えるのか。

10年前とは収入の状況が大きく変わり、生産年齢人口が減少し税収の減を見込む中、行革アクションプランを進めていくことで、収入に見合った予算規模にしていけることが必要であると考えます。

丹新会



谷水 雄一 議員

現状、丹波市総合計画は作れるのか

各種計画との整合性を図りながら計画策定につなげます。

庁舎の在り方、国道175号線など方向性を決めることなく、総合計画をどうやって作るのか。

現状と課題を整理し、現行計画の評価・検証を行う中で計画策定を進めていきます。新庁舎に関しては、市長の今任期中は凍結の方向に変わりはありません。説明の時期については決まっています。将来、改めて説明します。

現金交付施策への市長の思いは。単に給付を目的としたバラマキ施策ではありません。「帰ってこいよ」のまちづくりにつながる、人口増の好循環を生み出す奨励策として取り組みます。



丹波市の主な各種計画

教育長方針にある通学路の安全対策強化とは。また、これまでの要望・危険箇所への対応は。

交通安全教室の強化や指定通学路の見直しについても検討を進めています。また、ハード・ソフト両面において、できる所から順次着手していきます。

ニュートラル



おくむら まさゆき 議員

専門職採用方針の見直しが必要だ

専門性の高い人材の登用など、必要な人材の確保に取り組みます。

少数で専門性が求められる今、明確な採用理由が重要であり、方針や試験の見直しが必要ではないか。

技術や経験の継承が喫緊の課題です。専門的な知識経験を有する人材確保は民間からの人材登用など、その状況によって必要な見直しを行いながら人材確保に取り組みます。

市有林と民有林の整備にカーボンオフセットの取組としてJクレジット制度を利用した整備を資産活用課と農林整備課が連動してすべきだ。

両有林のタイプアップは継続的な森林整備をも可能なら

取組となり、市全体の森林整備の促進に寄与できます。Jクレジットの継続的な供給の見直しなど、購入される企業のご意向を確認しながら研究検討します。

市民がマイナンバーカードを使用できる機会を増やすために保険証として利用できる医療機関を増やす対策が必要だ。

医療機関で利用するためには、顔認証システムなど整備を要します。ミルネ診療所は4月から運用開始、また令和4年度中に導入される医療機関などもあると思われ



わたなべ ひでゆき 議員

消防団機構改革と自主防災体制を

人口減少、少子高齢化の中、消防力のあり方、自主防災強化を検討します。

人口減少の中、この先、団員確保も困難になる見込みである。将来を見据え、分団内の統合を行い、団員や消防車両、諸機材の削減を図るなど、思いきった機構改革を行うことは考えられないか。

また、部の統合によって空いた話所にユンボなどを配備し、除雪や豪雨災害などによる土砂撤去を行うため、消防団OBなどのまだまだ元気な住民による防災体制を構築することは考えられないか。

現在、市の消防団員数は、約千七百名余りとなっておりますが、その平均年齢は年々高くなっており、

若手団員の確保に苦慮している状況にあります。さまざまな手段を講じ、団員確保に取り組んでおりますが、将来的には消防団組織機構の見直しとして、分団や部の管轄区域を広域化し出動が迅速にできるよう、団員、消防車両の配備を見直すことや消防力のあり方について、検討する必要があります。

また、住民による防災体制につきましては、用途を廃止した話所を地元自治会へ譲渡し、防災倉庫として活用いただいている例もありません。

今後とも、自主防災充実強化に向け、取り組んでまいります。



やまな たかえい 議員

今後の文化ホール運営体制は

丹波市ならではの運営が継続できる組織体制の構築に努めます。

丹波市文化ホール運営団体の組織化を確立し、運営委託実績のノウハウを蓄積して、指定管理団体へ移行させる体制を令和4年度初期から始めませんか。

高い専門性と経験が必要な文化ホールの専門職員を自治体独自で育成していくことは困難な状況と言えます。丹波市ならではの文化ホール運営が継続して実施できる組織体制を考えていきます。



「和太鼓フェスタ」(アマチュアアーティスト育成支援事業)

庁内検討会議や関係機関との連携・市民団体との協働の取組状況は。

庁内検討会議を開催することができていませんが、計画の各基本目標に対する取組状況や実績報告の内容を取りまとめ、管理している状況です。ウィズコロナを考えた対策も含めながら、本計画の見える化に努力してまいります。



おたきい ちろう 議員
太田喜一郎 議員

答 (仮称)新庁舎建設検討委員会を設置してはどうか。
今すぐではないが幅広い市民の意見を徴する方法として検討します。

問 歌道谷多目的用地は工業団地に、柏原駅南側有地は他の利活用へと新庁舎建設候補地は絞られている。また、第3次総合計画の策定も進める中、新庁舎の位置づけは重要であり議論の凍結を凍結してはどうか。

答 市長の今任期中は凍結します。



現時点では新庁舎候補地から外れた柏原駅南側有地(2ha)

問 市島支所複合計画について

市島支所複合計画における地元協議

などは十分できているのか。

答 地元などから社会福祉協議会市島支所が入居できないかとの要望があります。新施設は必要最小限の規模にする計画で社会福祉協議会の入居は難しいです。

問 丹波市まちづくりビジョンでは、施設の複合化について住民センター、図書館、体育館、貸館、コンビニなど併設のイメージが描かれている。ここは長期的視点に立ち、計画の見直しが必要と思いがどうか。

答 老朽化が進んでいる現市島支所の安全面を考慮して予定しているスケジュールで進めます。

計画は 日赤病院移転跡地の活用

現在、市の計画はありますが、今後慎重に検討してまいります。



あだち よしまさ 議員
足立 嘉正 議員

問 柏原赤十字病院移転跡地の活用計画は。

答 現時点において恒久的な利活用計画はありませんが、今後市独自の調査の実施や県が計画されている駅南側特定用地の利活用等に関する検討会の検討状況も参考に慎重に検討してまいります。

住みたくなる街の賑わい創出を

問 丹波市の玄関口としてのJR柏原駅周辺の整備計画は継続しているのか。

答 中心市街地活性化事業が終了し、この地区に特化した取組は現在ありませんが、引き続き街並みや景観を向上させていく必要があると考えております。県が計画され



ひろた まゆみ 議員
広田まゆみ 議員

答 医療・介護者を守る条例の制定を！
医療と介護の従事者が安心して働ける環境を整えてまいります。

問 患者や家族からの暴言・暴力が医療従事者や訪問看護師・訪問介護者を悩ませ、疲弊させるといふ事実は知られていない。医療や介護に従事する市民を守るため、「医療現場や訪問看護・訪問介護での暴力・暴言を許さない市条例」の制定をしていただきたい。

答 医療や介護を必要とする人が増加する中で、適切で安定的な医療や介護サービスの提供につながる、利用者などからのハラスメントを防ぐことは重要であると考えています。条例制定は考えていませんが、引き続き医療と介護の従事者が安心して働ける環境を整えたいと考えています。

問 官民協働で環境循環型社会の実現を

答 環境循環型社会を指す視点は非常に重要であると考えています。その視点を持ちながら、企業、教育機関との連携を模索しながら施策を展開してまいります。



「伊賀市ホームページより」(右のマーク:本来は虹色)虹色のアイテムがALLYの証です。

ALLY (アライ): LGBTを理解し支援する考えをもつ人のこと。



にしもと よしひろ 議員
西本 嘉宏 議員

宣言を 気候危機対策と非常事態

温室効果ガス排出量の削減にむけた計画策定と非常事態宣言を検討します。

問 グラスゴー気候合意(COP26)や政府の方針をふまえ、市としての「地球温暖化対策実行計画」(区域施策編)の策定や「気候非常事態宣言」など行い、温暖化対策を進めるよう求めます。

答 政府も「地球温暖化対策計画」を改定し、2030年までに温室効果ガスを46%削減に向けた方針が確定しております。丹波市においても、市民にとり取り組みやすく、分かりやすい目標が必要と考えており、「実行計画区域施策編」の策定を検討します。

また、この計画に合わせて、「気候非常事態宣言」や「ゼロカー



こばし あきひろ 議員
小橋 昭彦 議員

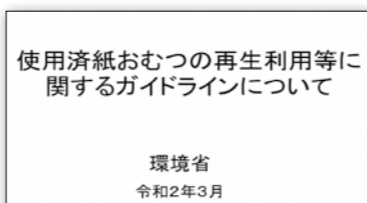
答 紙おむつ無料回収で子育て支援を
リサイクルとセットと考えており、現段階では困難です。

問 子育て世帯や介護に携わる世帯では紙おむつの負担が大きい。市民サービスとして無料で回収してどうか。

答 リサイクルとセットで検討していくことが基本と考えています。自前の再生処理施設が必要と考えられ、現段階では困難です。

問 環境省でも紙おむつ再生の検討が進んでいるが、情報がキャッチアップできていない。

答 情報はキャッチアップを進めてまいります。プラスチック製容器包装袋の無料化の予定、またプラスチック使用製品の分別回収に向けての準備状況は？



環境省でもガイドラインを発表するなど紙おむつリサイクルの研究が進んでいる。

問 剪定枝について

答 事業者からの受入れ状況の効果を検証しながら、一般家庭からの受入についても検討していきます。

氷上中の中間テスト廃止の成果は？

廃止前と比べ生徒の成績は上がり、学習の自主性も上がりました。

問 令和元年度から氷上中学校では、学力を向上させ定着させるために中間テストを廃止した。その「テスト改革」によって実際に生徒の学力が向上したのか？

答 廃止前の平成30年度と令和3年度とを比べると、国語も数学も成績が向上しました。さらに学習に対する自主性が向上したアンケート結果も得られています。こうした結果は、中間テストを廃止したことにより教員の負担が減り、その分生徒の個別対応ができるようになったことも要因の一つと考えます。

丹波市役所ゆめタウン支所の開設を

ゆめタウンは多くの丹波市民が活用しており、氷上支所の機能を移転したゆめタウン支所を開設すれば、市民の利便性が向上しないか？

答 本庁舎内にある氷上支所は、庁舎内に市民課などの機能があるために最小限までスリム化ができています。しかし移転すると、移転先においてそれら本庁舎機能を担うための職員が必要となり、スリム化に逆行するため、移転はできません。ただ、市役所のデジタル化を推進する観点から、市民の利便性の向上を図るために、住民票を発行する端末などの設置は検討すべきと考えます。

知ってる!?

ギカイクイズ

高校生のアイデアでスタートした「知ってる!? ギカイクイズ」今回で9回目です。議員や市議会のことを知る良い機会ですので、ぜひ皆さんで考えてみてください♪

【問題】

選挙で選ばれた市民の代表（議員）が集まって、市の仕事やお金の使い途などを決めているところは？

- ① 国会
- ② 生徒会
- ③ 市議会
- ④ 自治会



※答えは18ページの一番下

本会議や委員会の視聴はパソコン・スマホが便利♪

市議会では、本会議や委員会の様子をインターネットでライブ中継しています。普段忙しくて傍聴に来ることができない方は、パソコン・スマホでご視聴ください。録画映像も公開しておりますので、見逃した方もご覧になれます。

3月定例会から映像がきれいになっています！



丹波市議会 インターネット中継

問 原田高騰による市内事業者の動向並びに下支えする支援策はどうか。

答 農業関係における施設園芸セーフティネットなどが本年度の利用者はないと把握しています。が、丹波市においては、先行き不透明な状況の中、安定的な事業継続をするうえで円滑な資金繰り確保に向けた「丹波市中小企業資金融資制度」の信用保証料補助の割合を令和4年度は3分の1から2分の1へ引き上げます。

問 デマンドタクシー乗継所の役割と設置状況についてはどうか。

答 乗継所の基本的な役割は、異なる



青垣地域と氷上地域の地域境に設置された乗継所

る地域を走るデマンドタクシーを結ぶ乗継場所ですが、基本的な役割に加えて、普通タクシーとの乗り継ぎ利用やバス停の近くに設置できれば、路線バスとの乗り継ぎの結節点にもなると考えます。



全国高等学校女子硬式野球選手権大会 決勝戦(阪神甲子園球場)

問 女子野球タウンを廃校施設や「やすら樹」など宿泊可能な施設と練習場を活用して市内全域で推進すべきではないか。また、アドベンチャートレイルなどを支援して魅力発信が必要ではないか。

答 「女子野球の聖地丹波市」を市内外に発信し合宿誘致など新たな収益構造につなげるためにも、そのすそ野を地域に広げ

問 デジタル化の状況はどうか。デジタル市役所の推進は進んでいるか。デジタル化専門職員育成はどのよう

答 デジタル推進本部を設置し、定型事務などの自動化や働き方改革を進めています。また、丹波市DX推進計画の策定を進めると共に、能力や専門性に応じたデジタル知識の向上や研修により、人材育成を行っています。



答 燃料高騰への事業者支援策は、信用保証料に対する市の補助を1/3から1/2へ引き上げます。



答 地域スポーツコミッションの設置を、交流人口の増加や経済循環が期待できますので研究してまいります。

議員も日々、学んでいます。

議員研修

丹波市では議員力向上のため、年に数回、議員研修会を実施しています。本年度2回目となる今回は、丹波篠山市議会と合同で大正大学社会共学生学部教授の江藤俊昭先生に「『適正』な議員定数・報酬の決定方法（考え方）」と題してオンラインでご講演いただきました。講演では、「議員定数削減が当たり前とする風潮があるが、民主主義の議決機関（市議会）は多様な意見を出し合い議論する必要がある。人数を減らすべきは効率性が求められる執行機関（市当局）だ。」という主旨の考え方を教わるなど、現在、「議員定数・報酬等調査特別委員会」を設置している丹波市議会にとって、大変貴重な学びを得ることができました。



オンラインで研修を受講する議員（本庁第2庁舎にて）

農業委員会との懇談会

令和4年2月9日の民生産建常任委員会において、丹波市農業委員会と懇談会を実施しました。丹波市農業委員会からは8名の方にご参加いただきました。今回は、「地域ぐるみで農業を盛り上げていくためには」をテーマとしてグループで意見交換を行いました。丹波市の農業の現状や課題を知り、有意義な懇談ができました。



丹波市農業委員会との懇談会の様子

決議 可決 賛成全員

ロシアのウクライナ侵攻を非難する決議

ロシア軍は、2月24日、ウクライナに侵攻した。これは、ウクライナの主権と領土の侵害であり、国際法違反であることは明らかで、国際秩序に対する深刻な脅威であり断じて容認することはできない。今、ロシアのウクライナ侵攻に対する非難の声は、全世界にひろがっている。

丹波市議会は、ロシアの軍事侵攻とウクライナの主権侵害に対して厳重に抗議し、国際間の秩序と対話による世界平和の実現を希求する。政府においては、国際社会と連携しあらゆる外交努力によって、ロシアのウクライナからの無条件即時撤退に全力を尽くすことを強く要請する。

以上、決議する。

令和4年3月3日

丹波市議会

*一般質問の原稿は、質問した議員が各自作成しています。

議員と話そう、丹波市のこれから

議会と

市民との意見交換会

5月16日月

午後7時～

[氷上会場]
生郷交流会館

5月16日月

午後7時～

[柏原会場]
柏原住民センター

5月18日水

午後7時～

[山南会場]
和田地域づくりセンター

5月18日水

午後7時～

[青垣会場]
青垣住民センター

5月19日木

午後7時～

[市島会場]
ライブピアいちじま

5月20日金

午後7時～

[春日会場]
ハートフルかすが

5月21日土

午後7時～

オンライン会議
システム (Zoom)

要事前
申込

5月21日土

午後1時30分～

市民プラザ
【定員60名】

オンラインの申込方法

①～⑥の事項を5月11日(水)午後5時までに
ikenkoukankai@city.tamba.lg.jp
のアドレスへメールでお申込みください。

- ① 氏名 ② 年代 ③ 居住(拠点)地域
- ④ メールアドレス: URL・ミーティングIDを送るアドレス
- ⑤ 電話番号: 当日連絡ができる電話番号
- ⑥ 意見交換したい内容: 具体的に記入ください。

- 申込み時に入力されたメールアドレスに開催日の3日前までに Zoom 参加用の接続 URL・ミーティングIDをお送りします。
- 事前にオンライン会議ツール「Zoom」のインストールが必要です。
- Zoomの使い方、インターネット環境のサポートはいたしません。
- 通信料は自己負担となります。

途中
退出可

オンライン
以外は
事前申込
不要



託児室あります
※市民プラザのみ

託児を希望される方は
5月11日(水)までに
議会事務局までお申込み
ください。【定員7名】
※費用は無料

参加時の注意事項

主催者の広報活動、記録のために
録音、撮影をさせていただきます。
また、広報紙に写真を掲載させて
いただく場合もございますので、あ
らかじめご了承ください。
参加者による無断録音・撮影は固
くお断りいたします。

お問い合わせ

丹波市議会事務局
☎ 0795-82-1472 意見交換会



表紙の紹介



今月号の表紙は、兵庫県立氷上西高等学校美術部の皆さんにご協力いただきました。

【二森 楓歌さん(作者)からのコメント】
テーマは「ワクワク 桜の木の下」。

春らしい、ほんわかした雰囲気を出しました。またいつか、みんなでマスクなしで気持ちいい春を過ごすことができればいいなと思いました。

たんぱりんぐの制作期間と検定試験や卒業生へのイラストの制作、学年末考査などが重なったため大変でした。

市や議会に
期待していること

交通の便を
良くして
ほしい

いろいろな
世代の人と
交流したい

高校生が
遊べる場所を
増やしてほしい

明るい・楽しい
話題を作って
ほしい

人を呼べるまちに
なったらいいな

6月定例会の日程

日	月	火	水	木	金	土
5/29	30	31 本会議 議案提案 9:30～	6/1	2	3	4
5	6	7 本会議 一般質問 (個人) 9:00～	8 本会議 一般質問 (個人) 9:00～	9 本会議 一般質問 (個人) 9:00～	10	11
12	13	14	15 本会議 議案質疑 委員会付託 9:30～	16	17	18
19	20 総務文教 常任委員会 9:30～	21 民生産建 常任委員会 9:30～	22 予算決算 常任委員会 9:30～	23 常任委員会 予備日(PM)	24	25
26	27 本会議 議案採決 9:30～	28	29	30	7/1	2

*上記の日程は変更になる場合があります。
最新の情報はホームページなどでご確認ください。



FM805たんば 「議員さんこんにちは!」で 「たんぱりんぐ」情報発信中!

議会をもっと身近に



放送日
4月26日(火)
午後8時30分～
※再放送は
4月30日(土)
午後3時30分～



フェイスブックでも 市議会情報を発信中



丹波市議会では、本会議
や委員会の日程のほか、市議
会からのお知らせをフェイス
ブックでも配信しています。

<https://www.facebook.com/tamba.gikai/>

※ ギカイクイズの答えは③です。

あなたの声を
聴かせてください

おでかけ 人 たんばりんぐ

議会と

市民との意見交換会 市議会 & みなさん

対面7回とオンライン1回、
どこでも参加できます！

とき：5/16日～5/21日

2年ぶりに対面でやります！
みなさん、来てくださいね。



意見交換会

詳しくは裏面を
チェック！

発行：兵庫県丹波市議会
編集：広報広聴委員会
〒669-3692 兵庫県丹波市
氷上町成松字甲賀1番地
TEL 0795-82-1472
FAX 0795-82-1523
E-mail: gikai@city.tamba.lg.jp

【発行責任者】
議長 藤原 悟
【広報広聴委員会】
委員長 広田まゆみ
副委員長 前川 進介
委員 小川 庄策
委員 西脇 秀隆
委員 谷水 雄一
委員 太田 一誠
委員 須原 弥生

あとかき
寒い冬を越して、春ら
んまんの4月。新一年生
を見かけると、なんだか
ほっこりした気持ちにな
りますね。
今の社会情勢は先行
き不透明な面もありま
すが、こんな時だからこ
そ、笑顔で温かい言葉を
掛け合いながら過ごし
たいものです。
このたんばりんぐで
お知らせのとおり、議会
では「市民との意見交換
会」を企画中です。今年
は対面で、皆さんとお出
会いできますように！
そして、今後も、たん
ばりんぐを通して皆さ
んとさらにつながり、そ
の輪を幾重にも広げら
れるように頑張ってい
ります。